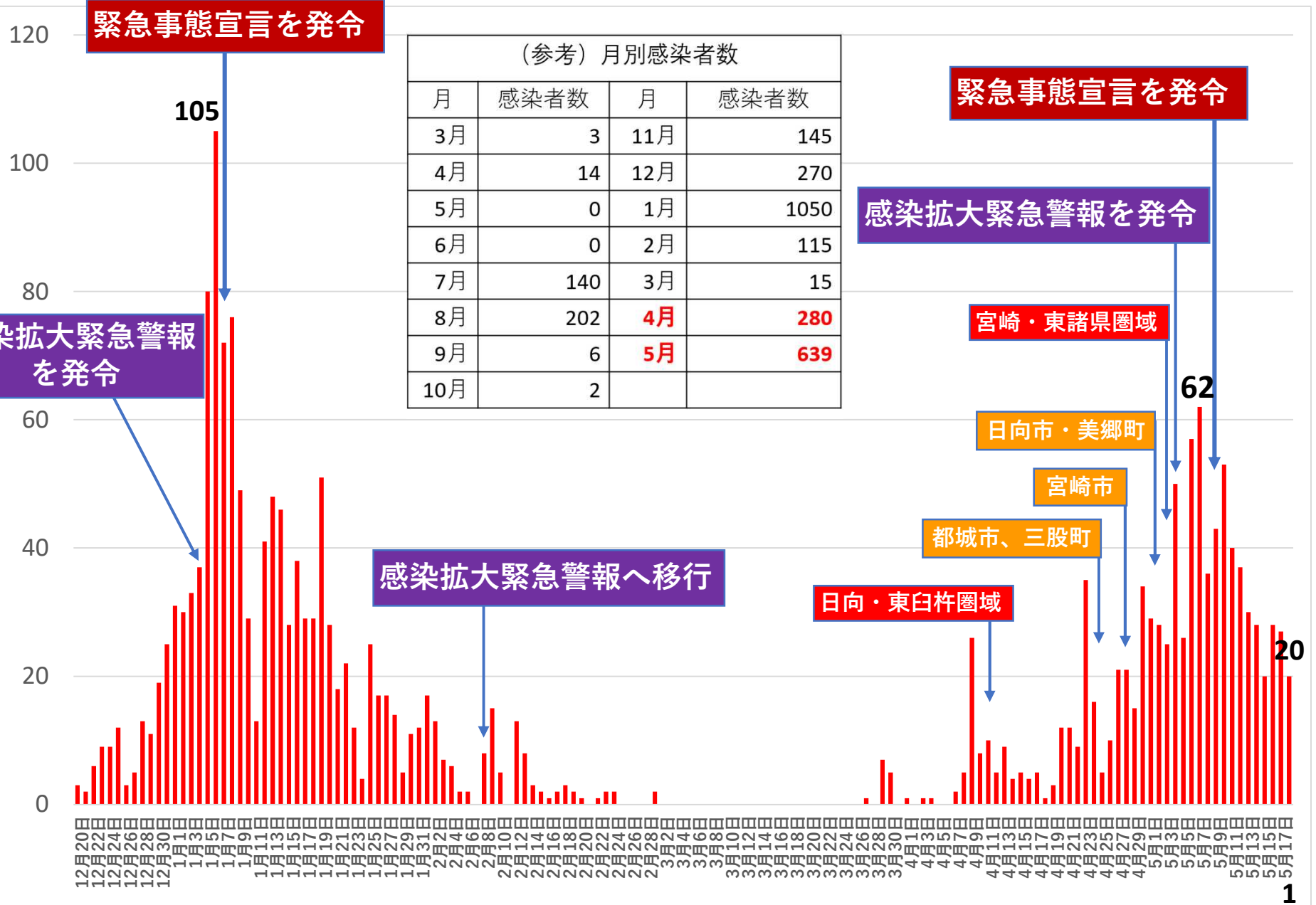


令和3年5月19日

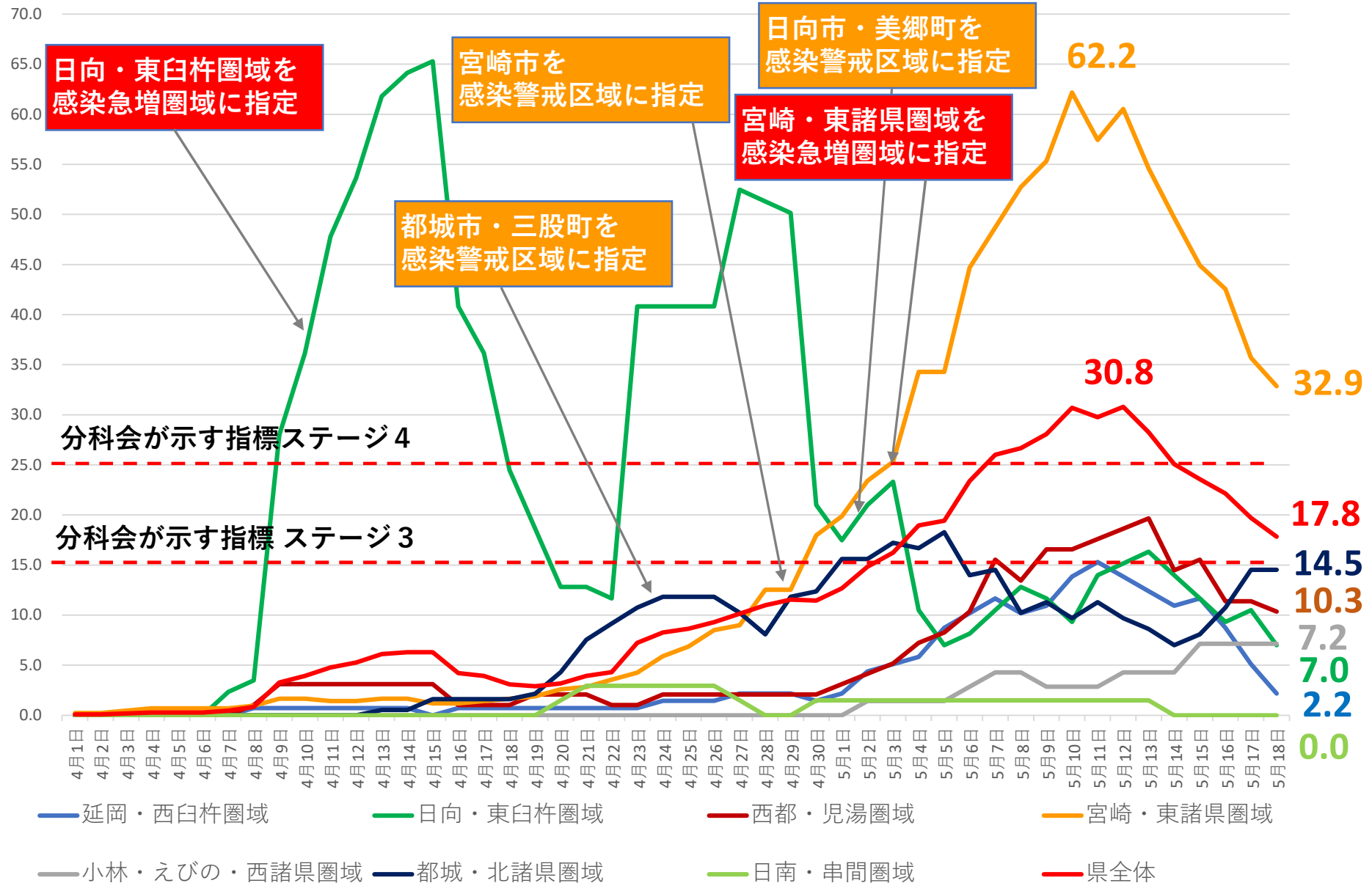
知事会見

本県の感染者数



各圏域の感染状況

(直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数)



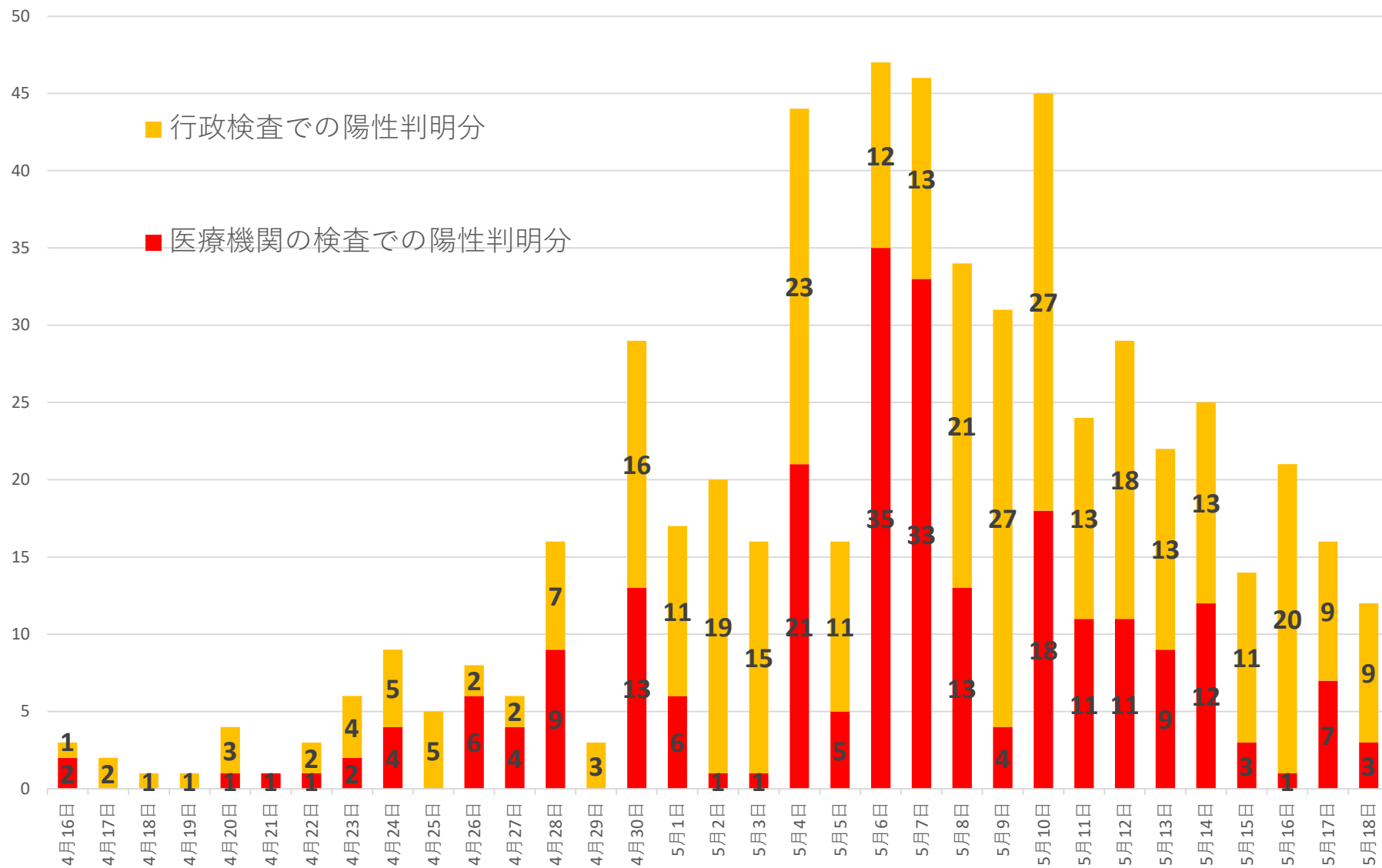
県内における変異株（疑い例）の状況

| 期間 | 変異株PCR検査件数 | 変異株疑い陽性者数 | 割合 |
|-------------|------------|-----------|-----|
| 4月1日～4月7日 | 3 | 0 | 0% |
| 4月8日～4月14日 | 26 | 7 | 27% |
| 4月15日～4月21日 | 71 | 24 | 34% |
| 4月22日～4月28日 | 106 | 60 | 57% |
| 4月29日～5月5日 | 131 | 114 | 87% |
| 5月6日～5月12日 | 99 | 91 | 92% |
| 5月13日～5月18日 | 28 | 27 | 96% |
| 計 | 464 | 323 | 70% |

県内でも、感染が変異株に置き換わっている状況

→感染しやすい、年齢に関係なく重症化しやすい等の可能性が指摘されている変異株の拡大に 厳重な警戒が必要！

行政検査での陽性数と医療機関の検査での陽性数 (宮崎・東諸県圏域)



国の新型コロナウイルス感染症対策分科会が示す指標における本県の状況

本県の関連指標の状況は以下のとおりであり、**ステージ3**の状況にあります。

| 指 標 | | | 現状値 | ステージ3 の目安 | ステージ4 の目安 | 備 考 |
|--------------------|--------------------------------------|--------------|-------------------------------|-------------------------|-------------------------|--|
| 医療提供体制等の 負荷 | ①病床のひっ迫具合 (現時点の確保病床数の 占有率) | 病床全体 | 29.5% | 25% | 50% | ・5月18日時点 |
| | | うち重症者用 病床 | 15.2% | 25% | 50% | ・5月18日時点 |
| | ②療養者数 (人口10万人あたりの全療養者数) | | 33.2人 | 15人 | 25人 | ・5月18日時点 ・全療養者数：入院者、宿 泊・施設等療養者、入院・療 養調整中の方等を合わせた数 |
| 体 監視 | ③PCR等陽性率 | | 6.3% | 10% | 10% | ・5月6日から5月12日まで ・(医療機関での検査分を含む) ・陽性者数/PCR等検査件数 |
| 感 染 の 状 況 | ④新規報告数 (直近1週間の人口10万人あたりの 感染者数) | | 17.8人 | 15人 | 25人 | ・5月12日から5月18日まで |
| | ⑤直近1週間の感染者数と 先週1週間の感染者数の比較 | | -127人 (直近190人) (先週317人) | 直近の感染 者数>先週 の感染者数 | 直近の感染 者数>先週 の感染者数 | ・直近1週間 5月12日から5月18日まで ・先週1週間 5月5日から5月11日まで |
| | ⑥感染経路不明割合 | | 21.0% | 50% | 50% | ・5月8日判明分から 5月14日判明分まで |

| | | |
|-------|--------|-----------------------------|
| ステージ1 | 感染散発段階 | 感染者が散発的に発生 |
| ステージ2 | 感染漸増段階 | 感染者が徐々に増加 医療提供体制への負荷が蓄積 |
| ステージ3 | 感染急増段階 | 感染者数が急増 医療提供体制に支障 |
| ステージ4 | 感染爆発段階 | 爆発的な感染拡大が起き 医療提供体制が機能不全に |

感染状況の分析

1 感染者数、感染経路等

県全体の感染者数は、ここ数日は30名前後に落ち着きつつあり、県下全域で感染が爆発的に増加するような事態は抑制できている。直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数もステージ4の目安を下回ってきているが、宮崎市内の感染者数は依然として高い水準にあるとともに、全国の感染状況も厳しいことから、引き続き県内での感染拡大への強い警戒が必要である。

2 感染等の特徴

接待を伴う飲食店、職場、教育・保育施設、会食の場など、クラスターの場面が多様化している。また、宮崎市内においては、医療機関による検査で判明する感染者が引き続き多い状況が続いている。

3 感染者の状況等

第4波に入り、高齢者の患者3名の死亡が確認されており、重症者も徐々に増加傾向にある。また、直近の変異株PCR検査の陽性率も9割以上となっている。

4 医療提供体制等

新規感染者数は減少傾向にあるものの、一定数の感染者の発生が続いていることにより、病床占有率がステージ3の目安を超えており、県内の医療提供体制のひっ迫度合いが高まっている。

■宮崎市への営業時間短縮要請

5月31日（月）まで延長とする

○要請内容：朝5時から夜8時までの時間短縮営業
（酒類の提供は夜7時まで）

■協力金対象期間

5月31日（月）まで対象とする

※他の地域においても、飲食店等で感染急増の端緒が見られる場合は対象を追加
（人口10万人当たりの新規感染者数20人を目安に総合的に判断）

「緊急事態宣言」

発令中！